



シルバー 宇部

第 149 号

編集発行

公益社団法人
宇部市シルバー
人材センター

山口県宇部市琴芝町二丁目4番25号
宇部市多世代ふれあいセンター5階
TEL(代)31-3251
<https://webc.sjc.ne.jp/ubesc/>

会員拡大運動中

今年度目標会員数1,316人

男性 831人/女性 350人/合計 1,181人 (R5.12.5現在)

安全は 無理せず 焦らず 油断せず



タイトル/宮島大鳥居 撮影者/琴芝地区 井上ヒロミ

あけましておめでとうございます

業務課就業相談員	業務課	業務課主任	業務課長	総務課長	総務課係長	総務課長	事務局長職員	常務理事(兼)事務局長	監事	理事												
倉増秀人	大前則江	水嶋和己	萩野睦美	安井竜太朗	高須大輔	都秋純子	中山根貴典	古谷栄識	真鍋良三	浅井栄三	山井はな子	井上玲子	熊野廣志	久保龍彦	江村俊夫	土肥淳二	杉山裕子	櫻木一憲	岡崎徐磨	宇野典彦	井上博己	鈴木久幸

新年のご挨拶



宇部市長

篠崎 圭二



あけましておめでとうござい
ます。皆様におかれましては、健やか

に新春をお迎えのことと心からお
慶び申し上げます。

貴センターにおかれましては、
本市の公共施設の維持管理やイベ
ントの運営協力など、市政の様々
な場面で多大なるご尽力をいただ
いておりますことに、厚くお礼申
上げます。

また、会員の皆様が培ってこら
れた知識や経験、技術を活かした
活動を通じて、地域の活性化や高
お迎えのこととお慶び申し上げま
す。

平素は、宇部市シルバー人材セ
ンターの事業運営に格別のご理解
とご協力を賜り厚く御礼申し上げ
ます。

昨年は、会員の皆様が、『自主、
自立、共働、共助』の基本理念の
下、誠実に就業されているお姿を
拝見し、「シルバー会員はすごい」
と感動した年でありました。

一方、地域班会議において、会
員の皆様からたくさんの方の貴重
なご意見を頂戴し、シルバー人材セ

齢者の生きがいづくりにご貢献い
ただき、重ねてお礼申し上げます。

さて、少子高齢化と人口減少の
進展に伴い、あらゆる分野で担
手不足が社会課題となる中、健康
で働く意欲のある高齢者が年齢に
関係なく生涯現役として、様々
な形で社会に参加することが求め
られています。まさに、豊かな知識
や経験、熟達した技能をお持ちの
会員の皆様に対する期待はますます
高まるとともに、貴センターの
担う役割は一層重要なものとなっ
ています。

引き続き、「自主・自立・共働・
共助」という貴センターの理念の
もと、まちづくりの重要な担い手

ンターは自分たちの組織である
という熱い思いを感じ取ることが
でき、これからの業務運営に役立
てまいります。

安全就業の標語『安全は、無理
せず、焦らず、油断せず』

残念ながら、昨年は事故が多発
し、会員の皆様からたくさんのお
叱りのご意見をいただきました。
発生原因を精査し、再発防止策を
立てることが、安全就業の基本と
なることを学びました。今年こそ
『無事故』を目指し、引続き安全
意識の徹底と高揚を図って参りま

として、お力添えを賜りますよう
お願い申し上げます。

令和6年の干支は「甲辰（きの
えたつ）」、勢いを増しながら成
長する年とされています。本市
におきまして、市勢の更なる成
長・飛躍に向けて、次代へとつな
がるさまざまな施策を着実に進め
てまいりますので、皆様のご支
援とご協力をお願い申し上げます。

結びに、宇部市シルバー人材セ
ンターのますますのご発展と、会
員の皆様のご健勝とご多幸、そし
て今年一年の作業のご安全を心よ
り祈念申し上げます。新年のご挨拶と
いたします。

す。

今年の干支はたつ年です。運気
が活発になり、活力旺盛となって
飛躍する年と言われています。宇
部市シルバー人材センターが大き
く成長する年となるためには、環
境の変化を見据えた積極的な事業
展開への取組みとともに、80歳を
超えても元気で活躍できる就業機
会の開拓が大切であると考えます。
結びにあたり、会員の皆様のま
ますのご発展、ご健勝を祈念申
し上げ、新年のご挨拶といたしま
す。

公益社団法人

宇部市シルバー人材センター

理事長

鈴木 久幸



新年あけましておめでとうござ
います。

宇部市シルバー人材センター会
員の皆様には、健やかに新年を

辰年生まれの方に 聞きました



辰年生まれの会員さんに10の質問をしました。

- 1 生まれた所
- 2 在籍年数
- 3 入会動機
- 4 どんな仕事をしていますか
- 5 趣味・特技
- 6 健康の秘訣
- 7 好きな言葉
- 8 今までの一番の思い出は？
- 9 シルバー人材センターへの要望
- 10 今年の抱負

辰年生まれの性格と特徴

辰年は先見の明があり、人の先を行く人です。マイペースでわが道を行く性格で、活動的で行動力があり、人との出会いもたくさん経験します。嫌なことを根に持たず、裏表がない性格です。そのおらかな雰囲気、まわりからリーダーを任されることも多いでしょう。そもそも辰年はリーダーシップをとりたがる性格なので、公私共に自ら先頭に立つて活躍しようとする人が多いです。

一方で辰年には、プライドが高く負けず嫌いな一面もあります。スケールの大きな夢を持っているがゆえに、思い通りにならないことがあると自暴自棄になったり、イライラして相手への敵対心をあらわにしまいがちです。そのため、出合いは多くとも仲間には恵まれにくいでしょう。

スイッチが入るととても熱心に物事に打ち込むのですが、忍耐力に欠け、うまくいかないことがあるとあっさり手を引いてしまします。その熱量の振り幅の大きさも、辰年がかみどころのない人だと思われる理由となっています。

協調性を意識することが大切です。そうすることで人が集まり、先見の明や視野の広さ、常識にとらわれない発想力などの長所が発揮されます。まわりの人に助けられ、長所が十分に発揮されれば自ずと評価されるようになりまします。自信過剰にならず、人の意見に耳を傾けることを心がけましよう。

(井上ヒロミ)

上宇部地区 北村瑞朗さん

- 1 平壤
- 2 16年
- 3 小学時代の同級生による紹介
- 4 環境保全センターでの車の誘導
- 5 物づくり
- 6 適度な運動と十分な睡眠
- 7 有から有は誰でもできる 無から有への探求心を養う
- 8 いろんな職場で働いた人たちとの会話
- 9 パソコン教室を大々的に活用 of 宣伝が必要かと
- 10 老骨にムチ打ちつつ 気合を入れて楽しく毎日を過ごしたい



新川地区 杉山元子さん

- 1 宇部市居能町
- 2 8年
- 3 75才の時、シルバーに10年在籍し85才まで元気に過ごすことを目標に
- 4 今は何もしてないが、前は家事援助や受付など
- 5 読書・麻雀
- 6 物事を深く考えない (長所でもあり短所でもある)
- 7 ありがとう
- 8 一昨年の会員のつどいでのマツケンサンバの踊り
- 9 益々の発展をお祈りします
- 10 元気で健康に過ごす

神原地区 村上隆晴さん

- 1 山口県宇部市
- 2 10年
- 3 仕事をしたいから
- 4 草をはこぶ仕事
- 5 なし
- 6 歩くことです
- 7 ありがとう
- 8 知り合いがふえました
- 9 別れない
- 10 1日30分歩く



厚南地区 奥田京子さん

- 1 山口市徳地町
- 2 5年
- 3 まだ人のお役にたてるかな！体が動く間は何かした方がいいかな！そう思いました
- 4 お家の掃除
- 5 特にありません
- 6 体をしっかり動かして (シルバーのお仕事)、しっかり食べて、お友達とお喋りする事
- 7 親愛。いろんな形の親愛があると思います。親子、夫婦、お友達、孫達だったり
- 8 沢山の友達とお逢いして楽しくお仕事が出来ると、皆さん本当にお元気でつらつです
- 9 特にありません
- 10 1年また健康でお仕事できますように



御撫育用水路について

一 歴史的背景

中国地方8か国120万石を領有した毛利氏が、1600年関ヶ原後の敗北によって防長2州に減転封され、一外様大名として発足したのが長州藩である。藩祖は、毛利秀就で、14代元徳の藩知事をもって廃藩になった。

二 撫育方

藩は、関ヶ原で敗北した後、中国地方に入国した大名への年貢の払い戻しや萩城の築城、城下町の整備等（全て幕府の命令）に発足時から、大阪商人より多額の借金をしており、1755年7代藩主を継いだ重就の時期には、その負債は藩財政の年収の8倍に達していた。さらに金利が膨らみ、1758年には20倍を超え、重就は7カ条の建白書をもとに、財政再建に着手、専任の家老を配置した。基本政策の中に開作の築立があり、藩内再検地により増高となった4万石を財源として「撫育方」が設置され藩直轄財源を有し、新田・塩田開発の他、港湾整備・米穀市場の創設など藩政改革の中核として、次々と経済政策を実施していった。

三 厚南地区の開作

撫育方は1764年三田尻での開作・塩田の造成の成功を機に藩内各地で大規模な開作工事を起こしていった。厚南地区では、1782年 上開作 42町歩

1787年	中野開作	83町歩
1817年	妻崎開作	213町歩
1847年	前開作	30町歩
1859年	妻崎開作	113町歩
1865年	波多野開作	19町歩

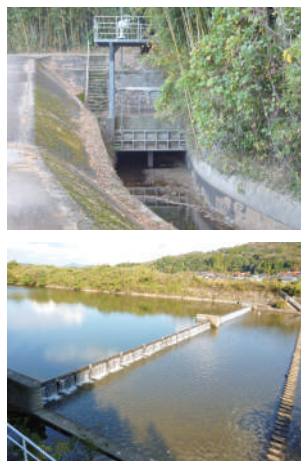
などが造成（計500町歩）された。

四 御撫育用水路

中野開作築立後、灌漑用水が不足し干ばつを防ぐ意味から、撫育方は厚東川上流の五田ヶ瀬（厚東小学校の下）に堰を築き（海水の逆上があったためこの位置に）厚東川の水を取水して、棚井・広瀬・際波を経由して中野開作へ水を引いた。1792年、5年の歳月と難工事を経て完成。この用水路を「御撫育用水路」という。

その後、広瀬で氾濫により水路が度々決壊することから1821年辰ノ口隧道が、1933年には昭和隧道が改修され、妻崎開作・妻崎新開作の築立に伴い水路も延長され、幹線・支線計130kmの水路となり、厚南地区の農業の維持発展に大いに貢献した。撫育方は藩財政健全化に貢献し、維新时期は軍備の拡充にも貢献した。

（梶山淳幸記）



五田ヶ瀬井堰

私の趣味



釣り

常盤地区
西村 武夫

自己紹介と釣り歴

会員になって8年になり、市役所の宿日直に従事しています。釣り歴は13年で亀浦沖の船釣りが殆どです。しかし近年、魚が減り満足のいく釣果は難しいです。

釣船の維持管理

空港近くの川沿いに船を停泊させ、船体の塗装を含め、極力自分で手入れをします。

過去の釣果

最大で82センチの「ブリ」を釣り上げました。

エピソード

2年前に、宇部空港の沖合、亀ヶ瀬灯台付近でイルカの親子を見つけ、宇部日報にその時の写真と記事が掲載されました。県内では、柳井、上関方面で目撃されているが、宇部近海では情報が無いとのことでした。



会員になって良かったこと

週2回程度の仕事が元気の源になっていて、会員間の会合にも参加でき、地域にも繋がりができて、楽しく生きがいのあるシルバーライフになっています。

（編集まとめ：櫻木一憲）

宇部まじりでセンター活動をPR

第72回宇部まじりが11月5日に開催されました。当日は秋晴れの天候にも恵まれ、約12万人の来場者で賑わいました。南蛮音頭、よさこい、曳山などのパレード、メインステージでの宇部太鼓やダンスの披露などで、会場は熱気にあふれていました。

シルバー人材センターでは、平和通りにブースを開き、事務局職員、総務広報委員、組織研修委員が交代でティッシュを道行く人々に配り、会員募集を行いました。



また同ブースで同好会「ひまわり のつどい」のメンバーが、手作り作品（帽子、手袋、バッグ、洋服など）の展示販売を行い、多くの人に足を止めていただきました。

当日の活動を通じて、まだシルバー人材センターを知らない人も多く、知名度を高めていくことの重要性を感じました。今後も総務広報委員会を主体に積極的に広報活動を展開して、知名度と会員数アップを目指します。

(小栗敬一記)



周防大島研修旅行

11月24日に会員・市民・事務局48名がバス2台に分かれ、周防大島へ研修旅行が開催されました。混雑を避け、ゆっくりとみかん狩りや見学等を行うため、1号車と2号車でルートを変えての行動となりました。星野哲郎記念館ではレコードジャケットの展示や数々の賞状・トロフィーなどが並べられており、参加者が昔を懐かしむ姿が見られました。



「竜崎温泉ちどり」で全員揃ったの昼食は歓談しながら豪華な食事を口いっぱい頬張っておられました。



道の駅「サザンセトとうわ」ではお土産を沢山買い求められ、みかん狩りでも時間一杯まで袋に押し込むなど、参加者各々が楽しんでいました。来年度も旅行を委員会でご企画します。家族や友人とご参加ください。(組織研修委員会)

藍綬褒章(更生保護功績)を 会員が受章



秋の褒章で少年の健全育成更生保護に寄与された新川地区川崎雅行さんが藍綬褒章を受章されました。おめでとうございます。

役員等合同研修会開催

令和5年10月13日（金）宇部市総合福祉会館2階ボランテニア交流ホールにおいて、役員等合同研修会が開催された。

この研修会は毎年、役員（理事・監事・地域世話人・地区長・班長）を対象に行っており、今年も「ハラスメント」について、講師にボアブラン 池田美和子先生を招き研修を行った。



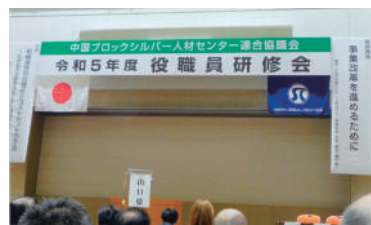
当日は、鈴木理事長・古谷局長をはじめ62名の役員が参加し、100種類以上あるハラスメントについて、事例を交え約1時間15分にわたって話をされた。

参加された皆さんが、被害者・加害者にならないよう、気をつけなければならぬ。

また、その後に行われた「インボイス制度について」では、山根総務課長より10月から開始された制度の概要や配分金の消費税についてなど説明があり、学ぶことの多い研修となった。

（組織研修委員会）

中国ブロック役員研修会



浩局長、鳥取県地域社会振興部、中島始子課長の祝辞を賜り、講演が開始されました。事業改革を進めるために

中国ブロックシルバー人材センター連合協議会「令和5年度役員研修会」が10月24、25日に米子市で開催されました。中国5県から約280名の参加者が有り、宇部市からは、鈴木理事長、以下3名で参加しました。

有馬均会長の開会挨拶、厚生労働省鳥取事務局、平川雅生労働省鳥取事務局、中島始子課長の祝辞を賜り、講演が開始されました。事業改革を進めるためにシルバークロックスにしかできない就業サービスの提供が、会員拡大、地域貢献につながり、シルバークロックスの共存感を高めます。さらに、女性会員比率54%の福井県大野市は独自事業売上日本一を達成しました。女性活躍促進は活性化の切り札となり、女性役員・管理職の登用促進が必要と思われ、一方フリーランス（発注者から会員に対し直接業務委託が行われる形式）に対応するため、発注者、センター、会員間の契約を再整理する必要があります。

（全シ協、金子順一 会長）



インボイス制度について この制度が10月1日から始まり、シルバー人材センターは消費税免税事業者である会員との取引について、仕入税額控除が認められなくなり、宇部市では事務費を10%から12%に変更して対処することになります。（公認会計士 衣目成雄）

コストカットについて

見積り専門員制度と作業の分業化を行い経費が節減できた事例の発表がありました。

（八代市SC 常務理事・松村克法）

（櫻木一憲記）

配分金等（配分金+交通費）の確定申告について

シルバー人材センター会員の配分金については、交通費を含めた額が所得税法上雑所得となります。この配分金等は、他の所得とは別にして原則55万円まで控除されます。

センターから会員の方に、令和5年分の配分金等支払証明書を1月中旬頃送付しますので、下記の「所得税の計算例」を参考にして、申告が必要な方は確定申告を行ってください。

（注）配分金等と年金以外の収入（給与収入や農業収入など）がある方は、税務署にご相談ください。

所得税の計算例

○収入が配分金等のみの会員

$$\left[\text{配分金等} - \text{配分金控除(55万円)} - \text{基礎控除(48万円)} - \text{その他の所得控除} \right] \times \text{所得税率} = \text{所得税額}$$

○収入が配分金等と公的年金のみの会員

$$\left[\text{①配分金等} - \text{配分金控除(55万円)} + \text{②公的年金} - \text{公的年金等控除} - \text{基礎控除(48万円)} - \text{その他の所得控除} \right] \times \text{所得税率} = \text{所得税額}$$

※②の金額が400万円以下で、かつ①の金額が20万円以下の場合は税務署への確定申告は不要です。（市町村への申告は必要です。）
なお、所得税の還付を受けるための申告書の提出は、税務署へ提出することができます。

◎別紙で税務署から確定申告に関するチラシがありますので、ご覧ください。

事務局だより

事務局だよりは、大事なお知らせを掲載しております。必ず読みましょう。

機械除草講習会のお知らせ

機械除草講習会を次のとおり開催いたします。
草刈り作業での安全就業、作業手順、機械整備等の技術を取得希望される会員の方はご参加ください。(機械除草班で就業したい方は必ず受講してください)

日時・場所

令和6年3月5日(火)

①実務講習

午前9時～10時

宇部市総合福祉会館2階

ボランティアアセミナールーム(小)

②屋外実技講習

午前11時～12時

服装 作業できる服装

持参するもの

草刈機、防塵メガネ

申込 3月1日(金)までに事務局

(311-3251)へ

除草班総会のお知らせ

除草班の総会を次のとおり開催します。
多数の方のご参加をお待ちしております。

日時 令和6年3月1日(金)

午前10時～

場所 宇部市総合福祉会館2階

ボランティアアセミナールーム(大)

申込 2月13日(火)までに職員に送付している出欠通知にて返送してください。

植木剪定講習会のお知らせ

植木剪定講習会を次のとおり開催いたします。

植木剪定の技術を取得希望される会員の方は申し込んでください。屋外実習

日時 令和6年2月2日(金)

午前9時～午後3時

場所 宇部市総合福祉会館横

服装 植木剪定が出来る服装

持参するもの

剪定バサミ・刈込バサミ、筆記用具

申込 1月22日(月)までに事務局

(311-3251)へ

書道講習会のご案内

書道講習会を次の通り開催いたします。センターでの筆耕(宛名書き・賞状)希望の会員は必ず受講ください。

日時 令和6年

1月19日(金)・26日(金)

午後2時～3時30分

場所 宇部市多世代ふれあいセンター1-3階 第一講座室

持参するもの

書道道具一式

小筆を主に使用します

申込 1月12日(金)までに事務局

(311-3251)へ

配分金振込日程の変更について

令和6年度より配分金振込日を原則毎月15日から原則毎月20日に変更いたします。大変ご迷惑をおかけしますが、ご協力くださいますようお願いいたします。

遊休品・会員作品 募集のお願い

3月10日(日)に開催される「うべ福祉まつり」に当センターも参加する予定です。その中で遊休品バザーを行うことにしており、売上は障害福祉団体へ寄付していますので、皆様のご協力をお願いいたします。また、当日は会員作品の展示も行いますので、皆さんの作品をぜひお出してください。

～募集の遊休品～

洗剤、タオル等の日用品や食品(飲み物可)などなど

※食品は賞味期限切れ不可

～募集作品～

書や絵画、写真など

2月22日(木)までに事務局へ持参ください。

編集後記

2022年から23年は、ワールドカップが数多く開催された。2022年12月のサッカーワールドカップに始まり、23年には女子サッカー、バスケットボールとバレーボール、そしてラグビー等々である。

これらの大会における日本代表選手の活躍は、記憶に新しいところだが、他国選手のスーパーストライにもテレビ観戦しながら興奮したものだ。

サッカーについては、先般パリにて、2022年～2023年シーズンの最優秀選手賞「バルンドール」を22年12月のカタール大会で優勝したアルゼンチン代表のFWメッシ選手が受賞したそう。

36歳での受賞は、2番目の高齢記録とのこと。彼はこの喜びを「チームメイトやスタッフ、そして国民と分かち合いたい」と個人の名誉より周囲に思いをはせるコメントをした。自身の圧倒的な個人技にもおごらず、純粹に優勝という夢を懸命に追い、自らのポジションで責任を果す姿は、共感を呼び胸を打たれる。

(梶山淳幸記)